

# ハイエース

200系ハイエース専門誌 9月30日発売です!  
「ハイスタ」の次号は CARTOP MOOK

ONLY  
HIACE  
MAGAZINE

Style

13  
Vol.

これで  
勝ち組つ! 完全無欠

コンプリートカー!!  
MUST BUY SELECTION



WHAT'S YOUR HOBBY?  
アクティブスタイルSPL

多趣味なスタイルで200系をカスタマイズ

COMPLETE CAR SHOP発  
マイスタートーク

気になるフットワークスタイルをCHECK!  
HIACE TUNING

ドキドキもののワンオフが炸裂!  
CUSTOMIZE CAR

USER FILE ミキコーポレーション/トライアル/タイヤガーデン岐南/プロット

SOUND UP シェイプ/コンセプト

¥1500

# トライアル主催“ハイエースミーティング”に 超ド級のインパクト自慢が大・集・結!!

さてさて、こちらではに大阪府堺市で「トライアル」にて行われた“ハイエースミーティング”的様子をレポート!当日はハイエースが約40台集まり会場も大盛況!!第1回目となる同イベントでは、新製品のP.U.Cパワーアップコントローラーのお披露目や、BLITZスロットルコントローラーを装着して試乗を行うなど、チューニングショップならではの催し物が盛り沢山だったゾ!それではハイエース尽くしのディープな祭典をとくとご覧アレッ!!

トライアル TEL:072-369-3539

## イベントレポート HIACE MEETING



これが今回の目玉となるP.U.Cパワーアップコントローラー(¥29,160)。ノーマルに比べて2倍以上のパワーアップを実現する驚異的なアイテムだ!



愛車のパワーチェックも行われたゾ!

専用の種材を用いて愛車のパワーをチェック!がっかりやり込んだチカラ自慢から、まったくのノーマル車まで参加者は実にさまざま。高鳴るエンジン音とともに会場は大盛況だったゾ!



イベントではハズせないジャンケン大会ももちろんアリ!オドロキはその超豪華な景品で、ハイスタートシャツ(豪華?)やテールランプ、フロントスポイラーなどなどウハウハなアイテムが目白押し!!

ボディ同色で  
キメてみました!



シンプルイズベストを見事に表現していくGood!シルバーのメッシュがクールな印象を上手く醸し出していますね。



ウェッズのホイールやジョーカーのエアロでスタイル的にはキマってるんだけど、パワーは109.8PSでサンネンな結果に…。これからP.U.Cパワーアップコントローラー付きの試乗車に乗ってみて今後のプランを考えます!とのことで、ぜひとも次回に期待したい!

見事130PS達成!!



P.U.Cパワーアップコントローラー付きで見事130PSを叩き出した奥野ハイエース!なんでも奥野さんはトライアルに「リースナフルなコントローラー出して~♪」と以前からお願いしていたんだって。念願かなって大満足のご様子だ



会場でユーザー車をチェック!!

今日はTシャツを  
貰ったし  
サイコーです!



ハイエースを仕事に使用している石原さん。「静かな音でトルクアップしたい」とチューニングに対してまだまだやり込む模様。そんな石原さんはP.U.Cパワーアップコントローラーがまさにオススメです!



今日は大盛り上がりで楽しかった!アスーじゃんけん大会の景品は、ハイエース乗りの一人として私も欲しかったナ〜♪

トライアルキャンベーンガール  
堺野千尋ちゃん

ワンオフテクを  
随所に注入!

プロット



②後期型 ⑤プロット ⑨ヘッドライト:HIDプロジェクター ⑩ガングリップ ⑫クラッツィオ ⑯プロット ⑰後席コンソールボックス ⑲⑳㉑カロツツエリア ㉒㉓インチヘッドライトモニター×2枚 ㉔サブウーハー ㉕ワンオフ左右出し ㉖プロット ㉗D.A.D(F&R:19インチ) ㉘ヨコハマ ㉙パワーアップキット&スポーツエアクーラー&強化スタビライザー&強化トーションバー&強化アンダーハード:プロット



遠邊幸二サン

今注目のプロジェクターヘッドライトをいち早くLEDカスタムでアップグレード!ポンネットダクトやマフラーにも積極的にワンオフテクを用いてオーナーワンを極めてますね。

タイヤガーデン岐南 TEL:058-240-9177  
トライアル TEL:072-369-3539  
プロット TEL:048-756-8567  
ミキコーポレーション TEL:0532-69-1806



天井には点滅パターンが選べるブルーLEDを8列並べ、アクセントにレッドLEDをアレンジ。またドアミラーにはレーザーを埋め込み、路面をスポット照射と見所満載!

山上哲矢サン

トライアル



①ジョーカーデザイン ②モデリスタ改 ③リビングラ ④ファブレス ⑤D.A.D ⑥ケーススペック ⑦プロット ⑧ジョーカーデザイン ⑨ポイントレーザー、スチールボンネット:ワンオフ ⑩⑪⑫ケーススペック ⑭カーヴィン ⑮レガンス ⑯ケーススペック ⑰㉑カロツツエリア ㉒㉓サブウーハー、ツイーター ㉔RS-R ㉕ビルシュタイン ㉖D.A.D(F&R:19インチ) ㉘ヨコハマ ㉙NAG/バルブ、コールドエアインテーク、強化スチールサイドバイザー、スルガバー、各所軽量化、ロングハブ加工、ストップルコントローラー、直管メインパイプ



①モデリスタ ②D.A.D ③純正後期 ⑦LEDテール ⑨メッキバイザー、ウエザーストリップ、フロアカバー ⑩ケーススペック ⑪⑫D.A.D ⑬カーヴィン・デッキマット ⑭カーヴィン ⑮⑯レガンス ⑯ケーススペック ⑰ダッシュマット・レガンス、その他D.A.Dアイテム多款 ⑲㉑アルバイン ㉒㉓インチ液晶テレビ ㉔ブリッジ・ニュルスペックWX ㉕ウエックス(F&R:18インチ) ㉘ヨコハマ ㉙ディートナ・グランドエフクタ



タイヤガーデン岐南

エクステリアからインテリアまでの見事なゴージャスマイクに注目!ショーカー並のカーゴルームにも脱帽です…。

清水晃サン

## DRESS UP USER FILE

さらなるオリジナリティを追い求めるユーザー達が創り出す、個性タッフルのハイエースを一挙公開!今回もそれぞれのライフスタイルに合わせて、見事な変貌を成し遂げたクルマ達が集結したのでぜひ参考にして今後のドレスアップに役立てて欲しい!

LED&レーザーで  
一步先ゆく  
イルミネイク!

オーディオメイクにこだわりを持つ小村サン。スピーカーにロックフォードをセレクトするあたりもツウな感じ。今後は内外装にも手を入れていきたいんだって。

リアのスピーカーに  
こだわりアリ!



小村佑輝サン 東田明奈サンと

ミキコーポレーション



⑦ラッキースター ⑧オレンジフィルム ⑨シングルワイパー化 ⑩モデリスタ ⑪アゼスト ⑫ロックフォード ㉑カロツツエリア ㉒㉓ヘッドライトモニター×4枚 ㉔リムコーポレーション ㉕ビルシュタイン改 ㉖エムテクノ(F&R:16インチ) ㉗グッドイヤー・イーグル#1ナスカー ㉘約70万円

## ペイントテクの視覚効果を巧みに操る!

プロット

サイドビューはフロントからリアにかけてウインドウ周辺をブラックアウトし、連続窓風に見せているのがポイント。またオーバルブラックとしたフロントグリルも開口部をより大きく見せる効果を発揮し、迫力フレッシュションを振り放つ!



1 ブレス 2 シーアールエス 3 ブレス 4 20アルパイン 5 2 アクオス 6 カヤバ 7 デイトナ(F&R:17インチ) 8 グッドイヤー・イーグル#1ナスカーカー 9 約170万円

伊東 滉サン 知美サン

タイヤガーテン岐南 加藤 純サン



ブラックを効果的に用いて  
精かんに引き締める



「どこにどんな感じでブラックを使っていくかでかなり悩みました」と話す加藤サン。キリっとしたフィニッシュはなかなかのモノですゾ!

1 3 4 6 8 ジョーカーデザイン 10 カスタムギャラリー 14 シンケ 10 イクリブス 26 2 インチダウンブロック 7 デイトナ(F&R:16インチ) 28 グッドイヤー・イーグル#1ナスカーカー



ミキコーポレーション 大野嘉文サン



シルクブレイズ×式百式で  
迫力のナスカースタイル!

「はっけよお~い!」なぶー子でキメてくれた大野サン。以前はセルシオやグロリアに乗っていたそうなんだけど、ハイエースに乗り換えてからは思いっきりアクティブ路線にスイッチしちゃったね!

フィルムメイクで  
センスフルなアクセント!

トライアル

綾野雄高サン



随所にあしらわれたレッドのアクセントはすべて  
フィルムメイクによるもの。ハイスターが特に注目したのはホイールで、JDM-SIXがもう別モノの雰囲気を漂わせていたのダ!

スエグゼマーカー、ドアノブ:DX用 11 レクサス用 12 クラッツィオ 14 ルナテック 15 自作 20 カロツツエリア 21 10.2インチミラーモニター、9.2インチヘッドレストモニター、9.2インチバイザーモニター 24 エキマニ:トライアル 25 トップライン 26 2インチダウンリーフ:トップライン 27 ロードスター:ジャパン(F&R:18インチ) 28 ニットー 29 アクセルコントローラー:シーケル、ブリッジ・R-VITDS



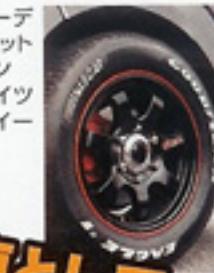


トライアル

木村サンは「AIR MASTER」というバンドのメンバーとして全国ツアーやにもまわっているそうで、このハイエースは機材車として使用しているんだって。東名阪を中心に活動しているそうだから、もしかしたら付近のライブハウスでこのクルマを見かけることがあるかもよ?

2 ロードスター・ジャパン 3 ジョーカーデザイン 7 ヴァルド 9 カーボンボンネット  
10 11 モデリスト 14 自作 20 アルバイン  
25 55mm ダウンブロック 27 グラムライト(F&R:16インチ) 28 グッドイヤー・イーグル#1ナスカ 30 約50万円

バンドの機材車として活躍中!



木村亮太サン



まるでディーラーで特別仕様車としてそのまま売ってそうな仕上がりの福田ハイエース。今後はフルエアロ化も視野に入れてるようだけど、その時もこのバランス感は是非ともキープしてほしいな!

プロット



1 プロット 4 自作 19 パナソニック 20 ポーズ  
21 ファイアーアイス 22 EVERUDX 23 ダイナスティ(F&R:17インチ) 24 ブリヂストン 30 約50万円

純正の良さを生かしつつ  
シンプルに

福田哲也サン



ミキコーポレーション

北村拓也サン



1 エムテクノ 20 カロッツェリア 22 アルバイン 25 ランチョ 27 ドルチェ(F&R:20インチ) 28 ヨコハマ

ホワイトのボディにひと際映えるクロームのドルチェDCBが最大のアイキャッチ!でもカーゴスペースに仕事の道具が。このギャップがいかにもハイエースだね~。



ミキコーポのデモカー仕様



エクステリアをまるっとミキコーポレーションのエアロで仕上げた北村ハイエース。なにかひと言どうぞ」とコメントを求めるごと、「撮影は緊張しました」とのこと。いや、愛車のコメントが聞きたかったんだけどね…。

1 2 3 4 5 6 7 8 ミキコーポレーション 14 カーヴィン 24 本出し 27 不明(F&R:15インチ) 28 グッドイヤー・イーグル#1ナスカ

佐藤広忠サン

タイヤガーデン岐南

# ツエンレインBDでラグ度を引き上げる

ミキコーポレーション



モデリストをメインにエクステリアを構築している馬鹿ハイエース、「今後はベッドユニットの交換やモーターメイクなどに手をかけていく」それが目標なんだって。



1 2 3 4 5 モデリスト : ラッキー<sup>スター</sup>  
6 ファブレス 7 モデリスト  
8 ケースペック 9 D.A.D (F&R:  
14インチ) 10 ミシュラン 30約100  
万円

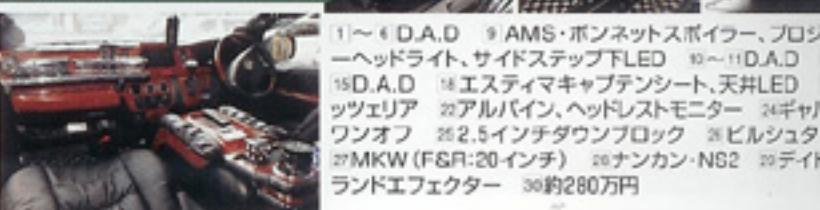
## 迫力のダイナミックエース!



1 ダイナスティ 2 LEDルック 3 不明 (F&R:16インチ)  
4 ハイマー・イーグル #1ナスカー 30約70万円



ホイールにはレアなMKW-MK31をセレクトして、オンリーワンメイクを押し進める井口ハイエース。リアに目を移すとギャルソンのワンオフ4本出しマフラーが!ウーン度迫力カッ!



1 2 3 D.A.D 4 AMS・ボンネットスポイラー、プロジェクターヘッドライト、サイドステップ下LED 5 6 D.A.D  
7 8 D.A.D 9 エスティマキャブテンシート、天井LED  
10 ツツエリア 11 アルバイン、ヘッドレストモニター 12 ダイヤルワンオフ 13 2.5インチダウンブロック 14 ビルシュタイン MKW (F&R:20インチ) 15 ナンカン・NS2 16 ティラントエフェクター 30約280万円

平山隆晃サン 季志子サン、末優ちゃん、碧ちゃん

トライアル

サイド出しマフラーで  
ワイルドにアピール!

「シンプル・イズ・ベスト」をテーマとするドレスアップだけに、サイド出しのマフラーがひと際目を引く平山ハイエース。今後は足回りの他にレカロなんかも考えているんだとか。もうこのテンションでガンガンやっちゃって下さい!



1 エムテクノ 2 エムプロ 3 ケースペック 4 5 ケースペック 6 D.A.D  
15 リム 7 ケースペック 8 D.A.D・ネックパッド&アームレスト 9 コニ  
カーファブレス (F&R:18インチ) 10 ヨコハマ・グランドマップ 11 テイトナ  
グランドエフェクター、コニ・トーションバー

M-B-6で  
足下をアップデート

足回りをコニのショックにコンバートした齊藤ハイエース。「乗り心地は最高!」とかなりご満悦な様子でした。

タイヤガーデン岐南



齊藤一哉サン 須紀サク、空ちゃん、碧ちゃん、碧ちゃん



小野健一郎サン



1 ピー・エス・エム 4 寒冷地モール 6 ト  
ップライン 7 プロット 10,14マッスルマジック  
24 エムテクノ 26 プロット・60mmダウン  
27 エムテクノ(F&R:18インチ) 28 ナンカン  
30 約80万円

どう見てもハイライベートユースのよう  
なスタイルがシユな出で立ちなのに、これ  
お仕事グリマつてんだからどうぞクリ!



## ブラックボディに映える MJ18-01S



ボディキットはすべてジョーカーデザインで統一され、ド迫力の  
アピアランスを獲得! ここにドルチェ・DC6をくわえ込んじゃったもんだから、もう男に金棒状態!

トライアル  
岸川良友サン

ジョーカーで  
エクステリアを完全武装!

## ライトなドレスアップで 個性を表現

小川博久サン



ツボを押されたバーツチョイス  
でさり気なくもカッコ良くなっているのが最大のポイント。  
早くも足回りやホイールのカスタムプランを温めているそうで、  
今後が楽しみだ。

プロット



1 モデリスタ 3,4,7 プロット 10,11 モデリスタ 16 D.A.D. 25 1.5インチダウン 27 ウェッズ(F&  
R:15インチ) 30 約20万円



1 ジョーカーデザイン 2 バレンティー 3 ジョーカーデザイン 4 ウインカー  
ポジション、レインガーターELテープ、ジョーカーデザイン・ガライヤモール  
5 H白作 16 ドアトリム張り替え、天井&フロントドアLED 6 パナソニック  
27 ミラーモニター&9.2インチモニター 28 2インチダウンブロック 29 ウェッズ  
(F&R:17インチ) 30 トヨー・H20 31 約70万円

内外装含めて使用したLED  
はなんと200発! 「できることは全部自分の手で」という立派なDIY精神が生み出した  
仕上がりには拍手!  
~

## ブルーのLED空間が チヨー幻想的い~つ!

原口 真サン



タイヤカーデザイン

1,3 エムテクノ 2 ラッキースター 3 カロッツェリア  
30 約15万円



山本 哲サン

これから  
の進化に期待!



1 ~ 4 ジョーカーデザイン  
5 エルドラード バレン  
ティー 6 ジョーカーデザ  
イン 7 ウィンカーポジシ  
ョン、ジョーカーデザイン・  
ワンオフワイドロック、リア  
カーボンディフューザー  
8 自作 9 ケーススペック 10 ドアトリム  
自作張り替え、各部LED埋め込み 11  
カロッツェリア 12 アルバイン 13 ジョ  
ーカーデザイン 14 3インチダウンブロ  
ック 15 ビルシュタイン 16 ウェッズ(F&  
R:16インチ) 17 グッドイヤー・イーグ  
ル#1ナスカー 18 約150万円

ボンネットはワイドロックを狙ったワンオフで、  
フロントのイーグルボードもワイド仕様にモデ  
ファイ。この取材後にホイールを交換したって  
ことで、送って頂いた写真を載せときますね!



井上久弥サン 美由紀サンと

エクステリアが魅せる!  
ワイドロックに仕上げた  
エクステリアが魅せる!

走りへの衝動が  
スポーティなナローを完成させた!



プロット 田村哲哉サン

「本当はもっと走り系に振っていきたいけど、仕事に使ってる  
からここまでが限界」と話すものの、なかなかイケてるじゃないですか! 黒が好きってことで、今のホイールも飽きたら黒に  
塗っちゃうかも? だって。

1 2 4 プロット 9 ボンネットスポイラー:E&A 14 25 26 プロット  
27 E&A (F&R:19インチ) 28 ピレリ 29 ブレーキパッド&ブレー  
キローター&ブレーキホース:不明、強化トーションバー、強化スタ  
ビライザー 30 約250万円



トライアル



プロクロームと呼ばれるメッキ屋根ペイ  
ントで、グリルやホイール、ミラーなどを  
チタンテインスト仕上げたのが最大のト  
ピック。これは是非マネしてみたい!

田添直彦サン ひろこサンと

1 2 3 4 5 6 8 ジョーカーデザイン 9 リアカーボンディフューザー、ドアノブまわり&ホイール:プロクローム、ヘッドライトインナーブラック:白  
作 10 モモ 11 カーボン 12 シーマリンパケットシート 13 カーボン 14 ブースト計&水温計&油温計&油圧計:デフィー、オリジナルコンソ  
ール、自作レザー張り 15 20 21 カロッツェリア 16 9インチバイザーモニター×2枚、10.5インチリアセンターモニター、7インチミラーモニター  
17 エムアクノ 18 ユニバーサルエアー 19 コニ 20 ドルチェ(F&R:20インチ) 21 ニットー 22 強化スクエアライザーリム

チタン風ペイントが  
凄味を効かせる!



1 3 4 6 セカンドハウス 7 寒冷地仕様 11 クリスタル450 13 自作 14 カ  
ロッツェリア 24 ARC 25 セカンドハウス 26 スーパースター(F&R:19イン  
チ) 28 ヨコハマ 30 約140万円

三品 翔サン 爽快感あふれるアバンティーラックヒ

ミキコーポレーション

エアロレスでも  
ローフォルムをアピール



高橋国大サン



14 自作 15 パソニック 21 SOUL 25 3インチダウンブロ  
ック 22 デイトナ(F&R:15インチ) 23 グッドイヤー・イーグ  
ル#1ナスカー 24 ショートパンプ、パンプストップ、リバウン  
ドストップ 25 約25万円

シフトノブも  
スーパーロング!?

セカンドハウスのヴォーグでエクステリ  
アをバチッとキメた三品スーパー長。  
愛車については「とにかくデカイ!」と語  
っていたが、おっ立ちまくりのシフトノブ  
も馬鹿い~!

ノンジヤロウのじょうじゅべたつぱり!  
ノンジヤロウのじょうじゅべたつぱり!  
ノンジヤロウのじょうじゅべたつぱり!  
ノンジヤロウのじょうじゅべたつぱり!  
ノンジヤロウのじょうじゅべたつぱり!

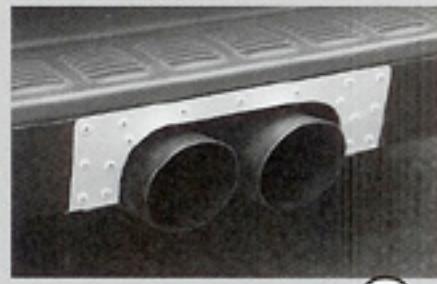
# USER REAL VOICE

# オーダーメイドのバイクランボ仕様 カーゴに大満足です!!

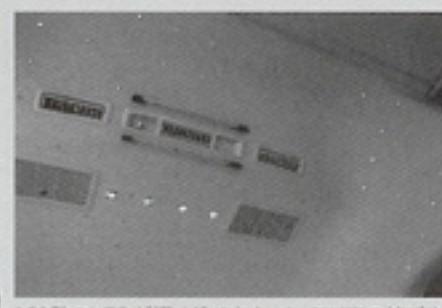


トライアル  
TEL:072-368-3539

ワンオフのマフラーは低速での重低音と高速での甲高いサウンドが自慢。「エキマニはトライアル製で、中間トルクが格段にアップしました!これはぜひ皆さんにもオススメですよ」



なんとモニターはセンターシートのコンソールパックスにインストール!これならDXグレードでもヘッドレストモニターに引けを取らないドレスアップが可能だ。ちなみに角度調整もOKだゾ



350発のLEDが埋め込まれたインテリアの煌びやかさには圧巻のひと言。しかもエクステリアには150発のLEDが装着されているのだ



?200万円くらいなら車載せら  
れます。通訳の時などはバイク  
と一緒に車中泊OKです!

カーゴは大井サンの趣味であるモトクロスのトランポとして活躍。バイク1台分のスペースを確保しながらもベッド展開できるように仕上げられている。

## MC前200系WIDE SUPERLONG/H18/DX・カンリン/AT

- フロントスポイラー…ジョーカーデザイン・ステルス加工●フロントグリル…マーベリック加工●テールレンズ…ロードスター・ジャパン●アイライン…ケースペック●アンダーレイド ●ダクト付きコーンバネル●テールレンズカバー:4141スタイル●ガングリップステアリング…ビゼ●ベッド…B.A.S●テーブル…B.A.S●インテリアバネル…ビゼ●内装LED…350発●セカンドシート…B.A.S●ヘッドユニット…カロッツェリア●スピーカー…ロックフォード●モニター…パナソニック
- マフラー…ワンオフ●サスペンション…ケービー…3インチダウブロック●ダンパー…ケービー●ホイール…クルーザー・アロイ(F&R:20×8.5+38)●タイヤ…ネクセン・N3000(F&R:225/35R20)■走行距離:29000km■平均燃費:街乗り約8km/ℓ、高速約9km/ℓ

以前は100系のバニングメトランボという、聞くだけでも迫力なクルマを所有していた大井サン。一度はハイエースを降りたものの、趣味のモトクロス熱が再び発症して現在のワイド・スーパー・ロングに至っている。

娘サンと共に趣味を楽しむ大井サン一家の愛車は、ホンダCRF250とCRF50の2台。トランポの作りはB.A.Sと相談した結果、将来のこと考へて250ccクラスであれば2台積載可能な設計となっている。「遠征の時は1台を載せて、その横ではベッドが展開できるようになってるんです。これで現地でも車中泊がOKなんですよ」と、カーゴにおいては「だわり抜いた仕上がりだけに大満足な」様子だ。

統いてチューニング。もとよりハイエースのトルク不足には200系オーナーであれば誰しもが少なからず不満を持っているところだろうが、トルクフルなモ

トクロス乗りの大井サンにとっては、特に大きなウイークポイントとして目立っていたようだ。「まずエアクリーナーボックスを加工してスタートが良くなりました。エキマニもトライアル製に変えて中速域のトルクアップに成功です。さらにマフラーをストレートにしたことで全体的にいい感じですよ。ナグバルブでさらに回転がスムーズになりましたね。でも!まだモノ足りないというのが正直な感想なんです…。特に坂道ではもっとグイッと上つてもらいたいですね」。さらに「5速オートマがあつたらしいのになあ…」というつぶやきまでも飛び出す始末!(笑)

そんな大井サンの今後の予定は、22インチホイール、エアサス、車内断熱(車体が熱なので熱い-)に加えて、さらなるトルクアップとのこと。大井サンのカスタム道では、まだまだチェック・カーフラッグが遠いようだ。